

きょうは、**塩尻開拓デー**（2020年12月）です。

（開拓伝道推進委員会）

塩尻開拓のために、宣教区挙げてともに祈り、献げましょう。

主イエス・キリストの御降誕を喜び申し上げます。皆様の上に、クリスマスや年末年始の守りをお祈りしております。いつも塩尻開拓のためにお祈りくださり、ありがとうございます。主イエス・キリストによって私たちに与えられた喜びを、困難や貧しさの中でも、塩尻での開拓へ主が用いてくださいますことを信じ感謝いたします。第三波を迎えています新型コロナウイルス感染症の収束や回復のため、塩尻聖書教会につらなるお一人おひとりの信仰や健康の守りのため、オンラインなどでの聖書の学びや韓国語講座クラスの祝福のため、遊びに来る子どもたちの導きのため、塩尻聖書教会の自立や経済的必要の満たしや教会施設購入のため、宣教区諸教会の福音宣教の祝福のため、宣教区を挙げて共に祈ってまいりましょう。また、各教会で献げられました宣教区開拓伝道指定献金の、宣教区口座へ年内でのご送金をよろしくお願い申し上げます。

宣教区開拓伝道指定献金 報告

2020年11月分：121,700円（予算130,000円/月）
累計：1,313,295円（対予算期待値1,430,000円）
差額 -116,705円

2020/12/20 開拓伝道推進委員長 原山伊作

【 祈りの課題 】

- ① 新型コロナウイルス感染症の収束と回復のために
- ② 教会につらなる一人一人の信仰・健康の守りのために
- ③ 韓国語講座(3つのクラス、内一つは兼「聖書の学び」)の祝福のために
- ④ 遊びに来る子どもたちの導きのために
- ⑤ 教会の自立と経済的必要、教会施設の購入のために
- ⑥ 宣教区諸教会の福音宣教の祝福のために

クリスマス飾り付け後の様子



【 各教会からの寄稿 】 「神の恵みに突き動かされて」 野沢福音教会 小寺 肇

塩尻の地に、塩尻聖書教会が生み出されて、10年以上の歳月が過ぎました。今日に至るまで、宣教の主であられる主イエス・キリストが、その教会に遣わされた牧師たちや信徒たちをはじめ、宣教区の諸教会に連ならせていただいている私たちすべてを用いて、宣教の働きを押し進めて来てくださったことの故に、心から御名を崇めます。

かつて使徒パウロは、コリントにあった教会の信徒たち書き送った手紙の中で、マケドニアの諸教会のことを紹介して、こう言っています。“兄弟たちよ。わたしはここで、マケドニアの諸教会に与えられた神の恵みを、あなたがたに知らせよう。すなわち、彼らは、患難のために激しい試練を受けたが、その満ちあふれる喜びは、極度の貧しさにもかかわらず、あふれ出て惜しみなく施す富となったのである。”（Ⅱコリント 8:1, 2）

マケドニアの諸教会（ピリピ、テサロニケ、ベレヤの諸教会）は、激しい迫害と困難、そして極度の貧しさの中にありました。しかし、そのような中にありながらも、あふれ出て惜しみなく施す富を得たのでした。あのレプタ2つ献げたやもめのように。

しかしこれは、だれかから強制されたり、命令されたり、要請されたりして、行なったものではありませんでした。それは、彼らが神の恵みに満たされ、その喜びに突き動かされ、押し出された故に行なったものであります。

私たちも、神の恵みに満たされ、突き動かされて、これからも塩尻の群れを支え、宣教の喜びを分かち合わせていただきますよう。

小さな群れよ。恐れることはありません。あなたがたの父は、

喜んであなたがたに御国を与えてくださるのです。（ルカ 12:32）

【 最近のトピックス・今後の予定 】

- ① 信徒の会(11/22)
- ② 大掃除・クリスマスの飾り付け(11/29)
- ③ オンラインハンゲル講座(毎週水曜日 20時 受講者2名)
- ④ オンライン「ハンゲル講座+聖書の学び」(12/11 受講者1名)
- ⑤ ハンゲル講座(12/1、15 受講者1名)
- ⑥ クリスマス礼拝(12/20)、キャンドルサービス(12/24)



宿題後のクリスマス
塗り絵タイム